

2026年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
31212	世界の観光事情 World Tourism Circumstances	鈴木 尊士			2	選択	1・2後期

科目の概要

この授業では、世界の観光について、言語、歴史、文化、芸術、観光地、自然、世界遺産、食物、人口、経済、通貨、移動手段など様々な観点から学び、理解を深める。12回の講義後、2回に分けて、個人ワークとして、実際に旅行のしおり(日程表)を作成する。旅行の目的、日程作成の趣旨、何をしたいか、何を待たないかをその理由を添えて提出することをワークのゴールとする。海外や観光における知識や教養と、広い視野と柔軟な思考を身に付け、独自の発想で旅行のしおり<日程表>を作成する。この授業は観光を通して世界のどのような側面に、自分の関心があるのかを知り、教養を高め自分自身の可能性を広げることができる。更にAI等を用いて世界の観光について更に分析し理解を深めることができる。ディプロマ・ポリシーの②⑤⑥に相当する。海外勤務や留学経験を活かして、観光について多面的な観点から最新の情報を説明し、具体的事例を上げて解説する。

学修内容	到達目標
① 世界の観光国トップ10について知る ② 日本のインバウンドの現状について理解する ③ 世界遺産の種類やランキング、テーマについて知る ④ 世界の文化や歴史、芸術を学修する	① フランスが1位である理由について理解し自分の言葉で説明できる(ディプロマ・ポリシー②に該当) ② インバウンドをさらに増やすための方法を、現在の問題点を指摘(AI等を用いる)したうえで自分の言葉でレポートにまとめることができる(ディプロマ・ポリシー⑤⑥に該当) ③ 世界遺産が存在する意義を理解し、自分の言葉で表現できる(ディプロマ・ポリシー⑥に該当) ④ 世界の異なる文化や歴史を理解する大切さを説明することができる(ディプロマ・ポリシー⑥に該当)

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	<ul style="list-style-type: none"> 世界の観光について、授業で紹介した知識以外にも、自分の興味関心にそって、自己学修をすることができる 毎回のリフレクションペーパーの作成で自分が集めた情報を使うことができる 授業以外の時間を使い、自分で調べたことを記述して質問し、レポートにまとめることができる
	働きかけ力	
	実行力	<ul style="list-style-type: none"> 毎回リフレクションペーパーを作成して提出することができる リフレクションペーパーやレポート等のフィードバックを自分なりに理解し、次回に活かすことができる
考え抜く力	課題発見力	<ul style="list-style-type: none"> 身近な日常に海外や観光に関わる事例を自ら発見することができる
	計画力	<ul style="list-style-type: none"> 旅行のしおり作成に際し、時間内に終わられるように、時間配分、手順を考えて課題を進めることができる
	創造力	<ul style="list-style-type: none"> 与えられたテーマに対して、固定概念やそれまでの知識にとらわれず、様々な視点から考えることができる
チームで働く力	発信力	<ul style="list-style-type: none"> 講義を理解し、整理した内容と、自分の意見を的確な文章で表現できる 自ら発見した事例に関して、自分の考えをまとめ、他者にわかりやすく伝えることができる
	傾聴力	<ul style="list-style-type: none"> 問題意識をもって講義を聞き、自分の意見を表現できる
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	<ul style="list-style-type: none"> 遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる 欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：毎回の授業内で適宜指示する
 参考文献：なし

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：なし
 資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
<ul style="list-style-type: none"> 普段から身近な日常に目を向け、世界や観光に関連する事柄を積極的に見つけるよう心がけてください 情報収集に新聞、テレビ、インターネット、図書館などを活用することを推奨します 	<ul style="list-style-type: none"> 楽しく受講してもらうことは歓迎ですが、講義と関係のないこと(例えば、講義と関係のない私語・携帯電話の使用、他の講義の課題を行うなど)は禁止する 授業開始後の無断入退室は禁止です

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
				④			
	平常評価	小テスト		0	①		
					②		
					③		
					④		
		レポート		60	①	✓	
					②	✓	
					③	✓	
					④	✓	
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）			30	①			
				②			
				③			
				④			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
総合評価割合		100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>A(優)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・右欄のB(良) + ② + ③ ・インバウンドをさらに増やすための方法を、現状では何が問題となっているのか、またなぜ問題だと思うのか説明しながらレポートにまとめることができる ② ・旅行のしおり作成に際して、ポイントをふまえた独自の発想を盛り込むことができる ③ <p>・A(優)の基準以上に優れた成果が見られれば、S(秀)とする。</p>	<p>B(良)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・C(可) + ① ・インバウンドをさらに増やすための方法を、現状では何が問題となっているのか指摘しながら、自分の考えをレポートにまとめることができる ① <p>C(可)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リフレクションペーパーを毎回提出し、自分の意見を書くことができている。 ・条件を満たしたレポートの提出ができる ・条件を満たした旅行のしおりが提出できる

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	○オリエンテーション ・受講ルールの説明 ・授業の進め方と課題の説明 ・共に学習する受講生との相互理解を深めるための自己紹介	講義、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用) 講義中に出す小課題に対して、フィードバックを行う	・授業の進め方や課題について説明を聞くことができる ・簡単な自己紹介ができる ・他者が話している間、相手の話の内容に耳を傾けることができる ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 シラバスを熟読の上、授業で学びたいこと、期待していることをまとめておく 【復習】 他者の自己紹介において、良いと思った点(内容、方法、表情、立ち居振る舞い、まとめ方)をノートに書き出す	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
2	○世界で最も観光客が訪れている国とは？ ・世界の観光国トップ10について理解する ・日本の順位と観光の現状についてNotebook LMを用いて理解を深める	講義、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用) 講義中に出す小課題に対して、フィードバックを行う	・フランスがトップである理由について、自分なりに考え、自分の言葉で説明できる ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 世界の観光国について調べておく 【復習】 フランスが1位の理由についてノートにまとめて理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
3	○日本は観光立国ではないのか？ ・観光立国とは何か理解する ・インバウンド(訪日観光客)について理解する	講義、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用) 講義中に出す小課題に対して、フィードバックを行う ☆「インバウンド」に関する小レポート課題を作成してもらい、それに対してフィードバックを行う	・インバウンドの現状について自分の言葉で説明できる ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意が書いてある	【予習】 観光立国、インバウンドについて調べておく 【復習】 インバウンドの現状についてノートにまとめて理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
4	○世界で話されている言語はいくつ？ ・世界の言語について理解する	講義、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用) 講義中に出す小課題に対して、フィードバックを行う	・おおよその言語数と、母語話者、第二言語話者について理解できる ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 世界の言語数、話者数について調べておく 【復習】 言語数、最も話されている言語についてノートにまとめて理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
5	○世界における主要通貨は何？ ・世界の通貨について理解する	講義、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用) 講義中に出す小課題に対して、フィードバックを行う	・世界にはどのような通貨があるのか理解する ・基軸通貨について理解する ・ドル⇄円⇄ユーロの換算ができる ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてある。自分の意見が書いてある	【予習】 世界の通貨について調べておく 【復習】 世界にある通貨の単位、名称をノートにまとめて理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
6	○世界遺産は何のためにあるのか？ ・世界遺産の種類や、ランキング、テーマについて理解する	講義、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用) 講義中に出す小課題に対して、フィードバックを行う	・世界遺産が存在する本当の目的を説明することができる ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 世界遺産について調べておく 【復習】 世界遺産が存在する意義をノートにまとめて理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
7	○世界三大料理とは？ ・世界の食事への理解を深める	講義、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用) 講義中に出す小課題に対して、フィードバックを行う	・世界三大料理と、観光との関係性を説明することができる ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 世界三大料理について調べておく 【復習】 世界の食文化について、国別にノートにまとめて理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
8	○世界の文化や歴史、芸術をどれくらい知っている？ ・多文化、異文化について理解する	講義、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用) 講義中に出す小課題に対して、フィードバックを行う	・世界の異なる文化や歴史を理解する大切さを説明することができる ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 自分が思いつく世界の文化や歴史や芸術について具体的に調べておく 【復習】 世界の異なる文化や歴史を理解する大切さをノートにまとめて理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	○観光は経済にも関係しているのか？ ・観光が経済に及ぼす影響力についてGDPから考える	講義、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 講義中に出す小課題に対して、フィードバックを行う	・観光がどのように経済とかかわっているのか、自分なりの言葉で説明することができる ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 GDPについて調べておく 【復習】 世界の異なる文化や歴史を理解する大切さをノートにまとめ、理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
10	○観光の目的とは？そもそも観光とは何か？留学や知人を訪ねることは観光？ ・観光産業、観光ビジネスについて理解する ・観光による人的交流について理解する	講義、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用) 講義中に出す小課題に対して、フィードバックを行う	・観光産業にはどのようなものが含まれるか説明できる ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 観光産業、観光ビジネスについて調べておく 【復習】 観光産業に含まれるものをノートにまとめ理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
11	○世界を観光する交通手段は？ ・観光と運輸（特に航空業界）について理解する ・観光と世界の空港との関係性について理解する	講義、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用) 講義中に出す小課題に対して、フィードバックを行う	・空港が交通の拠点というだけではなく、商業施設としての価値も持つことがあることを理解する ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 世界の主要空港について調べておく 【復習】 興味がある国や空港のスリーレターコードなどをノートにまとめ理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
12	○今後の観光はどうなっていく？ ・今後海外旅行者数の増加が期待される国について理解する ・ウィズコロナ/ポストコロナ時代の観光について考える	講義、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用) 講義中に出す小課題に対して、フィードバックを行う	・これまでに学んだことから、ウィズコロナ/ポストコロナ時代の観光について自分なりの意見が書ける ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 海外旅行者数の増加が期待される国について調べておく 【復習】 今後の観光についての自分の意見をノートにまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
13	○演習：個人ワーク ・今まで講義で学修した内容を振り返る ・グループワークを振り返る ・自分が一番興味を持った物事を深堀りする	リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用) 提出物に対して、フィードバックを行う	・今まで講義で学修した内容を振り返り、自分が一番興味を持った物事を挙げて、その理由を自分なりに説明できる ・グループメンバーに対してフィードバックができる ・フィードバックの内容をリフレクションペーパーにまとめることができる	【予習】 今まで講義で学修した内容を振り返る 【復習】 自分が一番興味を持った物事を挙げ、その理由も分析した上で、旅行のしおりの作成に活用する グループメンバーのフィードバックをする	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	○演習：個人ワーク/グループワーク 旅行のしおり《日程表》の作成①	講義、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用)	・旅行のしおりの作成を計画的に進める(時間配分、手順を自分なりに考える) ・わからないこと、疑問に思ったことは積極的に質問し解決できる ・作成の現状と所感をリフレクションペーパーにまとめることができる	【予習】 今まで講義で学修した内容を振り返る 【復習】 旅行のしおり作成の進み具合を把握し、期限までに提出できるように計画する	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	○演習：個人ワーク/グループワーク 旅行のしおり《日程表》の作成②/提出	講義、ディスカッション、質疑応答 成果発表の動画提出 (GoogleClassroom使用)	・旅行のしおりの作成を計画的に進める(時間配分、手順を自分なりに考える) ・わからないこと、疑問に思ったことは積極的に質問し解決できる ・作成後の所感をリフレクションペーパーにまとめることができる	【予習】 今まで講義で学修した内容を振り返る 【復習】 旅行のしおりを完成させた、編集後記をリフレクションペーパーにまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力